

事前の意見と市の考え方

事前の意見	市の考え方
1 10kg以上は100円/10kgについて	
<p>(1) 値上げに肯定的</p> <p>①他市と比較しても手数料が安い。 ごみを減量しつつ、それでも大量のごみが出る方からは、それ相応の負担はもらうべきである。</p> <p>②周辺市町と比べると安い。 持込み件数や他市町のごみの持込みが問題なのであれば、値上げしても良いと思われる。</p> <p>③事業者や他地域からは、安い手数料が魅力的になっている。200円/10kgくらいが妥当ではないか。</p> <p>④改定するにあたり、現状とのかい離を理由にするのなら、費用算定の根拠か収支、さらに将来的な計画を示すべきである。</p> <p>⑤春日井市は周辺市町で1番安い。 前回の改定から10年経過しており、改定時期と思われる。200円/10kgにしてはどうか。</p> <p>⑥値上げは残念だが、経費や近隣市町のことを考えると値上げはやむを得ない。200～250円/10kg徴収しても良い。</p> <p>(2) 値上げに否定的 意見なし</p>	<p>家庭系ごみ処理経費約200円/10kgと処理手数料10kgごとに100円とのかい離を解消するため、一定量以上のごみ排出者に対して受益者負担を求めるとの観点から、家庭系ごみの処理手数料を10kgごとに200円へ改定したいと考えております。</p>
<p>(3) その他</p> <p>①持込みごみの処理経費は、受益者が全額負担するという事なのか。</p>	<p>一定量以上のごみ排出者に対して受益者負担を求めるとの観点から、10kg以上の部分については10kgごとに200円の負担にしたいと考えております。</p>
<p>②近隣市町と比較して100円/10kgは安く、他市町からごみを持込まれることも考えられる。</p>	<p>計量の際に運転免許証や公共料金の領収書等により居住地を確認することで、他市町からごみを持込ませないようにしております。</p>

事前の意見	市の考え方
<p>2 10kg未満は無料について</p>	
<p>(1) 無料継続に肯定的 袋に入れにくい剪定枝等、少量でも持込みたい品目はある。10kg未満無料は継続すべき。</p> <p>(2) 無料継続に否定的</p> <p>① ゴミ処理には経費がかかるという観点から10kg未満も有料にすべきである。</p> <p>② 春日井市だけが10kg未満無料を継続すれば、例え100円/10kgを変えても他市町からの持込みごみを抑えることはできない。現在44%が無料であり、今後は無料となるように工夫する(持込みごみを分割する)かもしれない。費用面からも改善にはならない。無料は廃止した方がよい。</p> <p>③ 10kg未満無料と定めてしまうと、今後10kg未満を有料とする際に足枷になってしまうのではないか。段階的に費用負担が大きくなることを説明し、今回は50円/10kgにするなど布石を打っておいた方がよいのではないか。</p> <p>④ 持込み件数の44%が無料なので、10kg未満100円の処理手数料をもらってもよい。</p> <p>⑤ 無料は無くす。有料にすることの周知が必要。ゴミ収集分が無料なので、持込みゴミについては有料としても理解を得られる。</p>	<p>様々な要因でゴミステーションに排出できず、10kg未満のゴミをやむを得ずクリーンセンターへ持込む市民も多くいるため、10kgまで無料は継続していきたいと考えております。ただし、近い将来、ゴミ処理基本計画の見直しが必要となるため、「さわやか収集の対象を拡充すること」や「ゴミ分別ルールの見直し」等、様々な要因を常に注視していくとともに、現状を改善できるよう具体的施策の内容を検討し、10kg未満部分（無料部分）の有料化について考えていきます。</p>
<p>(3) その他</p> <p>① 近隣市町は10kg未満無料なのか。</p>	<p>近隣市町では10kgまで無料を実施しているところはありません。</p>
<p>② 持込みにより分別したものが一度に片付けできる簡便さがあり、職員の手間もあまり変わらないのではないか。</p>	<p>一度に片付けられる簡便さがありますが、計量及びゴミ・資源の積下ろし時や交通誘導などの安全確保に職員の対応が必要です。</p>

事前の意見	市の考え方
3 その他	
①ごみを出さない暮らし方について、啓発する必要がある。	ごみ分別アプリや資源・ごみの出し方便利帳などで4R(リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ(発生回避))について、情報発信や啓発を行っていくことで、ごみの減量や資源化を推進していきます。
②年末年始等の混雑解消のため、その時期だけでも割高な一律料金にしてはどうか。	年末年始やゴールデンウィーク等は混雑するため、「混雑予想カレンダー」をホームページに掲載し、搬入日を分散してもらえるよう啓発しております。一律料金については、調査・研究に努めてまいります。
③持込みの繁忙期がわかるようなデータはあるのか。	年末年始やゴールデンウィーク等の混雑する日を示した「混雑予想カレンダー」を市ホームページに掲載しております。
④他市からの持込みごみは、春日井市内からの持込みごみより手数料を高くしてはどうか。	計量の際に運転免許証や公共料金の領収書等により居住地を確認することで、他市からごみを持込ませないようにしております。

(参考)令和2年度の主な見込み値について

意見	回答
令和2年度の1t当たりのごみ処理経費(見込み)について	別紙のとおり
令和2年度の家庭系ごみの持込み件数について	別紙のとおり

1 令和2年度の1tあたりのごみ処理経費(金額はすべて見込み)

○清掃費のうち

清掃総務費	約17億円
うち人件費(正規職員等)	<u>約4億円</u> (A)
ごみ処理費	約26億円
うち破碎・焼却等の経費	<u>約21億円</u> (B)

○ごみ処理経費

(A) + (B) = 約25億円 (C)

○ごみ・資源の総排出量

家庭ごみ + 事業系ごみ + 資源 = 約9.3万t
 (約6万t) (約2.1万t) (約1.2万t)

ごみ・資源量
 約9.3万t - リサイクルした古紙等約0.8万t = 約8.5万t (D)

○1tあたりのごみ処理経費

(C) ÷ (D) = 約29,000円
 ⇒10kgあたり 約290円

2 令和2年度のごみ処理の持込み件数

	件数	割合
10kg未満の持込み件数	28,455件	43%
10kg以上の持込み件数	38,001件	57%
計	66,456件	100%